

目 次

・総合研究報告

傍シルビウス裂症候群の病態に基づく疾患概念の確立と新しい治療法の開発に関する研究
加藤 光広 -----

(資料)傍シルビウス裂症候群の診断基準(平成25年度修正版)

1. 先天性もしくは後天性両側性傍シルビウス裂症候群
2. 先天性核上性球麻痺(Worster-Drought症候群)
3. 非定型良性小児部分てんかん
4. 悪性ローランド・シルビウスてんかん
5. Landau-Kleffner症候群

・分担研究報告

1. 傍シルビウス裂症候群の全国疫学調査結果:患者数の推計と調査上の問題点
川村 孝 -----

2. 我が国における傍シルビウス裂症候群の臨床的特徴に関する研究
鳥巢 浩幸 -----

3. 傍シルビウス裂症候群における症候特定とその神経基盤の解明に向けて
小倉 加恵子 -----

4. Worster-Drought症候群の診断基準に関する研究
荒井 洋 -----

5. 非定型良性小児部分てんかんの診断・治療・予後に関する研究
白石 秀明 -----

6. 悪性ローランド・シルビウスてんかんに関する研究
遠山 潤 -----

7. Landau-Kleffner症候群にみられる聴覚失認の評価法の検討
加我 牧子 -----

・研究成果の刊行に関する一覧表 -----